

参考資料2 地域材供給倍増事業が目指すべき世界

（原木を生産する人）

- ・ 資源内容に基づく一定の精度を伴った供給可能量を把握できる能力。
- ・ 協定内容に沿い、責任を持って素材生産できる能力。
- ・ 原木需要者の動向を迅速に生産体制に反映できる能力。

（原木を流通させる人）

- ・ 原木の生産者と需要者の信頼関係に基づいた原木の価格体系構築。
- ・ 原木生産者への早い現金支払い（与信管理業務）。
- ・ 地域の実情に応じた効率的な輸送方法の選択能力。
- ・ 原木生産者、原木需要者の動向を迅速に伝達できる能力。

（原木を加工する人（原木需要者））

- ・ 原木の生産者、流通者との信頼関係に基づいた原木の価格体系構築。
- ・ 様々な規格の原木を受け入れる努力。
- ・ できるだけ早い決済。
- ・ 製品の動向を原木の生産者、流通者に正確に伝える努力。

原木のサプライチェーン構築
（安定供給、適正な価格形成）

アウトプット（活動）指標

- 協定量
- 直送量
- 流通コスト

アウトカム（成果）指標
（サプライチェーンの構築についての指標）

- 協定数量に対する実績数量及び原木市場価格の変動との比較